釧路商工会議所報

第1399号
釧路商工会議所
釧路市大町1丁目1番1
電話代表41－4141
編集兼発行人
川村　修一
印刷　釧路新聞社

鉄道高架の推進に向けて

鉄道高架・地域開発 合同委員会開催

鉄道高架事業推進特別委員会（白崎義章委員長）と地域開発委員会（杉村荘平委員長）は、4月13日（月）午後1時30分より、釧路センチュリーキャッスルホテルにて、釧路市都市整備部の高橋一浩部長、都心部まちづくり推進室の石嶋龍也室長を招き、合同委員会を開催した。

冒頭、白崎委員長は「昨年2月の釧路市議会で当該年度予算が可決され、中心市街地再整備事業が本格的に始動することは大変喜ばしい。本会議では、最新の情報を伺った上で、釧路のまちづくり、そして中心市街地活性化に向けて積極的に意見交換をしたい」とあいさつした。

続いて行った整備事業の概要説明では、はじめに高橋部長が今年度の推進体制に触れ、庁内全体で横断的な連携を構築していると述べた。

次いで石嶋室長からは、高架化に伴う『釧路都心部まちづくり計画』について、南北をつなぐ道路の直線案と西側L字案の比較と事業費削減効果、直線案におけるウォーカブルエリアの構想を解説。

さらにスケジュールについて言及し、7月上旬に施設配置案を作成し、12月のパブリックコメントを経て、令和9年3月の計画改訂・公表を目指すと話した。

質疑・意見交換では、各委員から新設道路による駅南側の東西分断や事業の長期化による危機感、グランドデザインや立体的なデザイン案の早期提示を求める声などが挙げられた。

また、ウォーカブルエリアは、現在イメージする二階部分のみならず一階でどのように歩きやすくつなげるかが重要であること、歩行者天国の導入など道路空間の活用を含め歩行者に優しい設計と表現を取り入れるよう要望が挙げられた。

釧路市は、東西分断しないような工夫を検討していることや、今年度中に駅舎等の立体イメージを提示し将来像を可視化すること、事業者・地域の声を反映し柔軟に対応していくと回答した。

13日に開催された合同委員会

釧路共助プロジェクト 946 くしろ共助
KCボード
地域の挑戦に地域の力で応える
KCボードがつなぐ共助の新しいかたち
詳しくはHPへ⇒

地元企業の魅力発信

2027くしろ合同会社説明会

学生ら150人来場

当所と北海道中小企業家同友会くしろ支部、釧路市は、13日（水）にKKSコンベンションセンターにて『2027くしろ合同会社説明会』および『インターンシップ相談会』を開催し、釧路管内の高校や大学生など約150人が来場した。

同説明会は、釧路での就職を希望する学生と新卒採用を予定する地元企業とのマッチングによる雇用創出や、9月から選考が開始される高校生に地元企業の情報や魅力を伝え、定着につなげるため開催している。

また、当所では今年度より産学連携ネットワーク『はたらくしろろネットワーク』を構築。最新の企業情報や就職活動を控える教育現場の声を双方へ届けることで、地元企業と教育現場を継続的につなぐ役割を担う。

当日は、本地域に本社や支社・支店・営業所がある48の企業や団体が出展。採用担当者がパンフレットやプロモーション映像などで自社を紹介したほか、インターンシップに関する情報を提供した。

参加した学生からは「地元企業に対するイメージがとてもよくなった」「直接話したことで、職場の空気感や人柄を感じることができた」などの感想があった。

また、採用担当者からは「応募を検討しているという学生とも出会え、直接考えを聞く良い機会になった」など、今後の採用活動への参考になったと意見が寄せられた。

48社が出展した合同会社説明会

中小・小規模事業者賃上げ環境整備支援補助金のご案内

『中小・小規模事業者賃上げ環境整備支援補助金』とは
中小・小規模事業者の生産性向上等を図り、持続的な賃上げに踏み出せる環境を整備するための経費を支援するもの。

申請には、雇用している従業員の賃上げが必要です

◆補助対象：賃上げに取り組む道内の中小・小規模事業者 等
※みなし大企業を除く
◆申請要件：パートナーシップ構築宣言の登録・公表企業 等
※公表に時間を要しますのでお早めにご登録ください
◆募集開始：5月中旬　◆募集締切：予算に達し次第
※スケジュールは変更される場合があります。

区分	通常枠	促進枠
補助率	1/2	3/4
上限額	２００万円	３００万円
賃上げ要件	率を問わない	４％以上
補助対象経費	新商品開発、販路拡大、設備投資（デジタル技術の導入含む）、人材確保、販路拡大　等 ※2026年2月20日以降に要した経費が対象	

※申請の際には、必ず北海道庁HP（下記QR）をご確認ください
お問合せ
北海道経済部地域経済局 中小企業課経営支援係
TEL：011-204-5331
詳細はこちら➡

事業計画など承認

青年部・女性会 総会を開催

青年部（田野竜之介会長）と女性会（迫田栄重会長）は、それぞれ4月に通常総会と定時総会を開催し、昨年度の事業・収支決算報告、今年度の事業計画・予算などが承認された。

21日（火）に行われた青年部の総会には約50人が出席した。冒頭あいさつで田野会長が「釧路は大きな転換期を迎えている。困難な時だからこそ初志をもって取り組むことが個々の成長や組織力につながり、地域の原動力になると考えている。青年部が一枚岩となって挑戦に向かい1年間進んでいきたい」と抱負を語った。

議事では、昨年度開催した創立30周年記念式典をはじめ各種会議、例会などの事業や収支決算を報告したのち、事業計画で会長所信『初志貫徹～兆しを捉え道なき道を切り拓く～』に込めた想いや5つの委員会の方針を説明し、いずれも承認された。

23日（木）の女性会総会では13人が出席。迫田会長が「一人ひとりの想いが無理なく形にできる環境を皆さんと一緒に築いていきたい。他の会の良いところも見習いながら、女性会らしく一丸となって1年間頑張っていただきたい」とあいさつした。

議事では、昨年度実施した例会・植栽事業や収支決算を報告したのち、今年度の事業計画で10月に釧路で開催される『第38回全道商工会議所女性会研修交流会』などについて説明し、異議なく承認された。

あいさつする田野青年部会長（右）、迫田女性会会長

経営計画書の重要性学ぶ

持続化補助金セミナー

『小規模事業者持続化補助金対応セミナー』を4月13日（月）に道東経済センタービルにて開催した。

本補助金は、小規模事業者が作成する経営計画書に基づく販路拡大や業務効率化などへの取り組みに対し、経費の一部を補助するもの。

当日は、㈱ケーティーズの代表取締役で中小企業診断士の粕谷智和氏を講師に迎え、本補助金の概要や経営計画書作成のメリット、具体的な作成方法や申請時の注意点などについて説明を行った。

はじめに粕谷氏は、国の支援施策のスタンスが多くの中小企業の成長を促す傾向から、計画性の高い企業を選択して支援する傾向へ変化していると説明。「経営者自身が経営状況を分析、課題を抽出し、計画の立案・実行をしていくことが求められている」と述べた。

また、経営計画書作成には、図や写真を使用して読みやすくする工夫や、数字などを利用した客観的な分析を行うことが重要と強調し「自社商品の強みを記載する際には遠慮せずに書くことが必要」とアドバイスした。

経営計画書について説明する粕谷氏

職員短信

新入職員紹介

4月より、地域振興部振興課に配属となりました、佐々木と申します。以前はウェブサイト制作やデジタルツールの導入支援に携わっておりました。

地域が抱える問題について、デジタルの面から役に立ちたいと思い入所いたしました。どうぞよろしくお願いします。

2026年度事業計画（下）

重点分野

キーワード

「描く・興す」

交通ネットワーク

ねらい 陸・海・空の交通拠点の機能向上
- 北海道横断自動車道の延伸促進
- 釧路港港湾計画策定に向けた政策提言
- 新規航空路線開設の働きかけ
- 輸送力確保に向けた貨物鉄道ネットワークの維持

産業・ビジネス

ねらい GX関連産業の創出に向けた取組の推進、「稼ぐ力」の強化、地域課題解決による持続可能な社会の推進
- カーボンニュートラルへの挑戦（釧路市再生可能エネルギー基本戦略の推進）
- 中小企業・小規模事業者の経営基盤強化に向けた生成AIの活用及びDXの推進
- 外貨獲得に向けた付加価値向上及びマーケット拡大への取組
- KCボード「くしろ共助プロジェクト」の積極的推進と支援者の拡大及びサポート体制の強化

まち

ねらい 「まち」の復活と賑わいの創造
- 鉄道高架及び駅周辺整備事業、中心市街地活性化の推進
- 空き店舗・空きビル等の活用及び除却を含めた対策の推進
- 公共施設及び高等教育機関のサテライトキャンパスを含む設置・移転構想の取組

人材

ねらい 地域で活躍できる高度な人材育成
- 理工農系学部学科増設に向けた取組
- 高等教育機関の機能維持及び人材育成環境の整備促進
- 女性活躍推進に向けた取組

人口減対策

ねらい 移住及び二地域居住の促進、関係人口及び交流人口増加の促進
- 「Cool Stay 釧路」プロジェクトの推進
- 居住及び滞在環境の整備促進

1. 政策提言活動

中小企業の実情を踏まえた景気対策と活性化策の推進、産業振興策の積極的展開、原材料・燃油価格の高騰や物価高による価格転嫁対策及び負担軽減支援の継続、企業経営・経済活動に関する税制の見直しなどを訴えていく。また、ひがし北海道の拠点都市として、北海道横断自動車道の延伸や高規格道路、港湾、空港、鉄路をはじめとする社会基盤のさらなる整備を促すため、東北海道商工会議所連絡協議会、根釧圏（シマフクロ圏）発展推進機構による要望活動、及び北海道商工会議所連合会、日本商工会議所等と連携し、実効性のある政策提言活動を展開する。

【アクションプラン】
①景気対策に関する建議要望
②国出先機関の存続に関する建議要望
③社会・産業基盤整備促進に関する建議要望
④地域活性化、産業振興に関する建議要望
⑤中小企業支援に関する建議要望
⑥税制等の改正に関する建議要望

2. 産業の育成振興

地域特性を生かした産業の育成・振興を図るため、石炭産業については、国のエネルギー政策としての位置付けと産炭国に対する石炭採掘・保安に関する技術移転等事業の充実及び継続を強く求めるとともに、地域資源の再生可能エネルギーへの変換、余剰窒素の有効利用など、エネルギーの地産地消を推進していく。また、水産業における養殖事業の事業化に向けた研究をはじめ1次産業などの振興・6次産業化への可能性を探求するとともに、製造業における技術力の向上や地場製品の海外展開支援、産学協働の推進、観光産業の振興を目指す。

【アクションプラン】
①産炭国に対する石炭採掘・保安に関する技術移転等事業の充実及び継続、エネルギー自給力向上策の推進
②地場産業振興策の推進
③観光産業の振興と受入体制の強化
④地元技術力による地場製品の販路拡大
⑤地元大学等との産学協働の推進
⑥事業化支援に向けた関係機関との連携
⑦新たな産業の創出に向けた調査・研究
⑧中小企業海外展開支援の推進

3. まちづくりの推進・都市機能の充実

中心市街地活性化や商店街振興、物流拠点機能の向上、公共交通の充実を図るとともに、将来を見据えた都市機能の集積や賑わい創出に向けて取り組む。また、近年頻発する自然災害や予測される地震・津波を見据えた防災・減災対策を推進するとともに、学生をはじめとする若者の流出抑制に向けた進路先増加への可能性調査を進める。

【アクションプラン】
①中心市街地活性化事業の推進
②釧路市まちづくり基本構想における重点戦略の積極的推進
③商店街活性化策の推進
④コンパクトなまちづくりの推進
⑤地域強靭化の推進
⑥物流拠点港湾釧路港利用向上対策の推進
⑦食料基地構想の推進
⑧たんちょう釧路空港の路線拡充、空港機能の充実強化及び利用促進
⑨都市間における公共交通網の利便性向上対策の推進
⑩当地の優位性・特色を活かした地域活性化及び観光振興の推進
⑪北海道IR（特定複合観光施設）誘致による地域活性化の推進
⑫リバーサイドエリアに関する活用の推進
⑬若者の流出抑制に向けた進路先の可能性調査

4. 中小企業の振興・人材の育成

地域の経済・社会を支える中小企業は、慢性的な労働力不足をはじめ、物価高騰や賃金の上昇、コロナ禍に起因する債務の返済負担など様々な要因が重なり、引き続き厳しい経営環境にあることから、長期的な視点に立った経営支援や労働力確保対策を展開するとともに、事業者の経営課題の解決や創業、事業承継の取り組みなどに対応するため、支援機関・専門家とも連携したきめ細かな伴走支援を積極的に推進し、中小企業の振興と地域経済の底上げにつなげる。

【アクションプラン】
①中小企業・小規模事業者に対する経営相談体制の強化
②経営課題に対応するための支援事業の積極的推進
③創業に関する相談・支援及びくしろ地域創業スクールの実施
④人材確保支援事業の実施

5. 組織・運営基盤強化

部会・委員会活動の充実を図るとともに、会員堅持、安定した財政運営を踏まえての会員増強、生命共済キャンペーンを実施し、組織・運営基盤の強化を推進。また、業務の省力化・効率化を進めるとともに、ニーズに即した効果的な情報発信を図るためDXを推進する。

【アクションプラン】
①部会・委員会活動の活性化
②会員増強・生命共済制度、特定退職金共済制度の加入促進
③事業継続計画の策定
④生成AIの活用を含めたDXの推進
⑤財政基盤強化に向けた検討

6. 特別事業

【アクションプラン】
①北方領土返還要求運動の推進
②「全国観光振興大会2026 in 北海道（6/2、3、4）」の開催
③「全道商工会議所女性会研修交流会」釧路開催に向けた支援・協力
④「令和10年度日本YEG全国大会」開催実現に向けた支援・協力

事業計画の詳細は、左記QRよりご覧いただけます。

くしろ市民応援クーポン
加盟店募集中
申込期限 7/31(金)

釧路市では、物価高騰に直面する市民の生活支援と地域経済の活性化を目的に、令和8年6月から11月末まで実施する「くしろ市民クーポン(電子クーポン)」の取り扱い店舗を募集しています。

■ 参加可能な店舗 ■
釧路市内の小売、物販、飲食業で、消費者から電子クーポンでの支払いを受け付けることができる店舗
※審査の結果、登録できない場合があります

◆登録料・決済手数料 0円
◆店舗にQRポップを設置するだけ
◆お持ちのスマホやタブレットでQRコードを読み取るだけ(※)
※端末のレンタル(有償)も可能です

詳しくは特設ページへ➡
★申込後、決済用QRポップなどが同封されたスターターキットが届きます★
※届くまで3週間ほどかかる場合がありますのでお早めにお申し込みください
お問合せ先：サポートセンター　050－5865－9444
受付時間：9時～18時(土日除く)